平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名　株式会社 東洋製作所　　上場取引所　東
コード番号　6443　　URL　http://www.h.toyo-ew.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）黒川　英樹
問合せ先責任者（役職名）企画経理部長　（氏名）萩谷　英治　TEL 046-272-3015
四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,818	△0.9	△254	—	△243	—	4,914	—
24年3月期第3四半期	12,939	2.7	△937	—	△955	—	△678	—

（注）包括利益　25年3月期第3四半期　4,929百万円　(—%)　24年3月期第3四半期　△702百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	234.09	—
24年3月期第3四半期	△32.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	23,107	11,126	48.1	528.60
24年3月期	17,257	6,236	36.1	297.38

（参考）自己資本　25年3月期第3四半期　11,121百万円　24年3月期　6,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—		
25年3月期（予想）				5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想（平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	11.3	400	—	400	—	5,000	—	238.41

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	22,296,204 株	24年3月期	22,296,204 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,257,427 株	24年3月期	1,349,566 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	20,994,469 株	24年3月期3Q	20,866,313 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかな回復傾向は見られるものの、欧州の債務危機の影響によるアジア諸国の景気減速により輸出が伸び悩むなど景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の関連する食品加工業界、自動車業界、建設業界、冷凍・空調設備業界においては、設備投資の低迷が継続しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような事業環境において当社グループは、2014年中期経営計画で掲げた「熱を極める企業を目指して、営業利益５％以上の達成」を基本方針として、引き続きコストダウン、品質向上の推進に鋭意取り組んでまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は12,818百万円（前年同四半期比0.9％減）となりました。損益につきましては、営業損失254百万円（前年同四半期は937百万円の損失）、経常損失243百万円（前年同四半期は955百万円の損失）となり、品川本社の土地・建物の譲渡を昨年11月に行い譲渡益を特別利益に計上した結果、四半期純利益4,914百万円（前年同四半期は678百万円の損失）となりました。

なお、当社グループは不透明な経済状況のもと今後競争力を強化し、各事業を成長軌道へ回帰させて行くことを目的とした構造改革を実施しており、事業構造改革費用として本社機能の集約を伴う組織再編費用等を計上しております。また、更なる事業強化のための取り組みも検討してまいります。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

［エンジニアリング事業］

自動車産業向け環境試験装置や食品工業向け自然冷媒使用の冷却設備等の工事が進捗していること、前期から利益確保の受注に努めてきた成果や予算管理の徹底による原価低減などにより、売上高は6,764百万円（前年同四半期比3.0％減）、営業損失は272百万円（前年同四半期は816百万円の損失）となりました。

［空調事業］

地球温暖化対策や省エネ製品に対する要望に応えるため、次世代型省エネ空調機「新セーブ王」、大幅な省エネ効果を発揮する「ダイレクトX」、高温多湿な作業環境を快適空間に改善するスポットクーラー「助っ人」など当社技術の優位性を活かした製品の開発・拡販に注力したことにより、売上高は6,167百万円（前年同四半期比1.9％増）、営業利益は5百万円（前年同四半期は133百万円の損失）となりました。

［その他］

人材派遣および損害保険代理店業については、売上高は296百万円（前年同四半期比4.5％減）、営業利益13百万円（前年同四半期比10.0％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5,850百万円増加し、23,107百万円となりました。これは主に固定資産売却により現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債合計は11,980百万円となり前連結会計年度末に比べ959百万円増加しました。これは主に繰延税金負債が増加したことによるものであります。

純資産合計は、11,126百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,890百万円増加しました。これは主に四半期純利益の計上によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、現段階では平成24年7月30日に発表致しました業績予想に変更ございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,586	10,062
受取手形及び売掛金	10,320	7,715
商品及び製品	327	428
仕掛品	226	210
未成工事支出金	472	1,086
原材料及び貯蔵品	492	474
繰延税金資産	122	117
その他	251	477
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,799	20,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	729	723
機械装置及び運搬具（純額）	151	130
土地	825	816
その他（純額）	71	164
有形固定資産合計	1,777	1,834
無形固定資産	68	62
投資その他の資産		
投資有価証券	523	549
その他	137	134
貸倒引当金	△48	△45
投資その他の資産合計	611	637
固定資産合計	2,457	2,534
資産合計	17,257	23,107

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,821	4,811
短期借入金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	252	227
工事損失引当金	61	60
その他	745	1,454
流動負債合計	7,981	6,654
固定負債		
長期借入金	643	625
退職給付引当金	2,344	2,456
繰延税金負債	－	2,192
その他	52	52
固定負債合計	3,039	5,326
負債合計	11,020	11,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334	2,334
資本剰余金	1,470	1,470
利益剰余金	2,506	7,368
自己株式	△197	△184
株主資本合計	6,113	10,989
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136	152
為替換算調整勘定	△21	△20
その他の包括利益累計額合計	115	132
少数株主持分	7	5
純資産合計	6,236	11,126
負債純資産合計	17,257	23,107

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	12,939	12,818
売上原価	11,430	10,735
売上総利益	1,509	2,082
販売費及び一般管理費	2,446	2,336
営業損失（△）	△937	△254
営業外収益		
受取配当金	12	13
不動産賃貸料	10	10
その他	7	10
営業外収益合計	31	33
営業外費用		
支払利息	17	12
為替差損	15	－
その他	16	10
営業外費用合計	49	22
経常損失（△）	△955	△243
特別利益		
固定資産売却益	－	7,947
特別利益合計	－	7,947
特別損失		
事業構造改革費用	－	138
その他	－	18
特別損失合計	－	156
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△955	7,548
法人税、住民税及び事業税	25	434
法人税等調整額	△297	2,201
法人税等合計	△272	2,635
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△682	4,912
少数株主損失（△）	△4	△1
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△678	4,914

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△682	4,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	15
為替換算調整勘定	△4	1
その他の包括利益合計	△19	16
四半期包括利益	△702	4,929
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△697	4,930
少数株主に係る四半期包括利益	△5	△1

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）1	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	エンジニアリング事業	空調事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,976	5,945	12,921	17	12,939	－	12,939
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	107	107	292	400	△400	－
計	6,976	6,053	13,029	310	13,339	△400	12,939
セグメント利益又は損失（△）	△816	△133	△949	12	△937	－	△937

（注）１　「その他」は、人材派遣、損害保険代理店業に関する事業を行っております。
２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）1	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	エンジニアリング事業	空調事業（注）3	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,764	6,034	12,798	19	12,818	－	12,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	133	133	277	410	△410	－
計	6,764	6,167	12,932	296	13,228	△410	12,818
セグメント利益又は損失（△）	△272	5	△267	13	△254	－	△254

（注）１　「その他」は、人材派遣、損害保険代理店業に関する事業を行っております。
２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
３　第１四半期連結会計期間より機器事業から空調事業へ名称変更しております。
なお、前第３四半期連結累計期間についても名称を変更しております。